

Junack

キャラバン用ワークランプ取付け要領書

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。本書はレディストワークランプの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。本要領書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備書等をご確認の上車両に適した手順で作業を行って下さい。また、本書はなくさないよう大切に保管して下さい。

取付けご担当様へお願い

本書記載の内容・注意事項をよく読み正しくお使い下さい。本書に記載されていない取付け方法は行わないで下さい。また、内容・注意事項をお客様にご確認いただいた上で作業を行うようにして下さい。





お客様へお願い

本書とご購入時の販売証明書(品名や品番が記載されたレシートや領収書)は大切に保管しておいて下さい。販売証明書の提示がない場合は、保証修理・交換ができません。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

 **警告**、 **注意**、 **注記**、 **アドバイス**のところは、とくにしっかりお読み下さい。

 警告 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です	 注記 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
 注意 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。	 アドバイス この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適合車種および適用年式

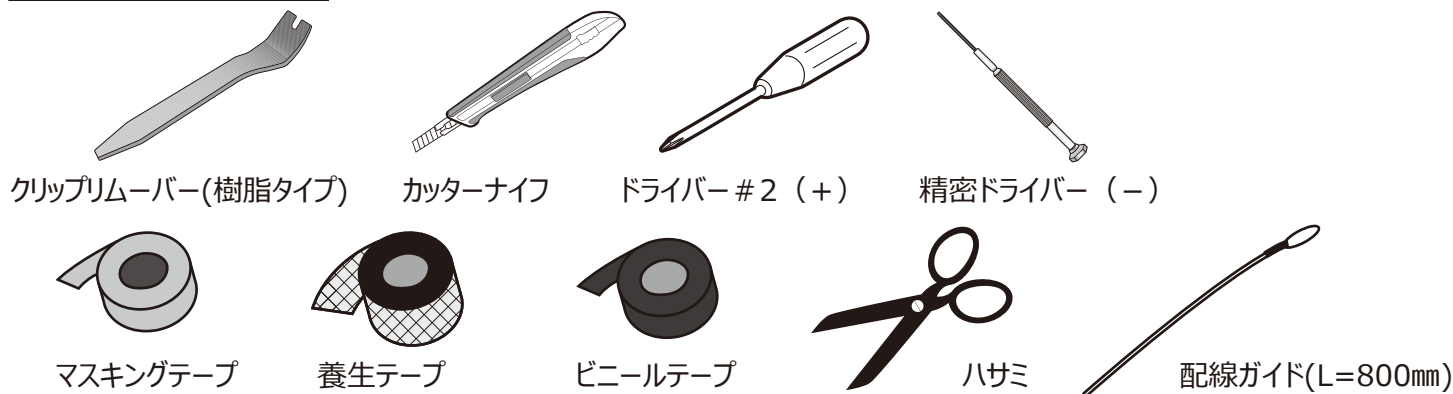
キャラバン 年式 年月～

型式

E26 型

推奨準備工具

※【内貼り固定用クリップフロント・リヤ各2個】を別途ご用意下さい



取付準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付要領書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

本製品に付いた汚れは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取り、水拭きにて仕上げして下さい。長時間放置すると、汚れが取れにくくなったり、樹脂部品の劣化の原因になります。本製品に強い衝撃を与えないで下さい。故障や破損の原因となります。

注記

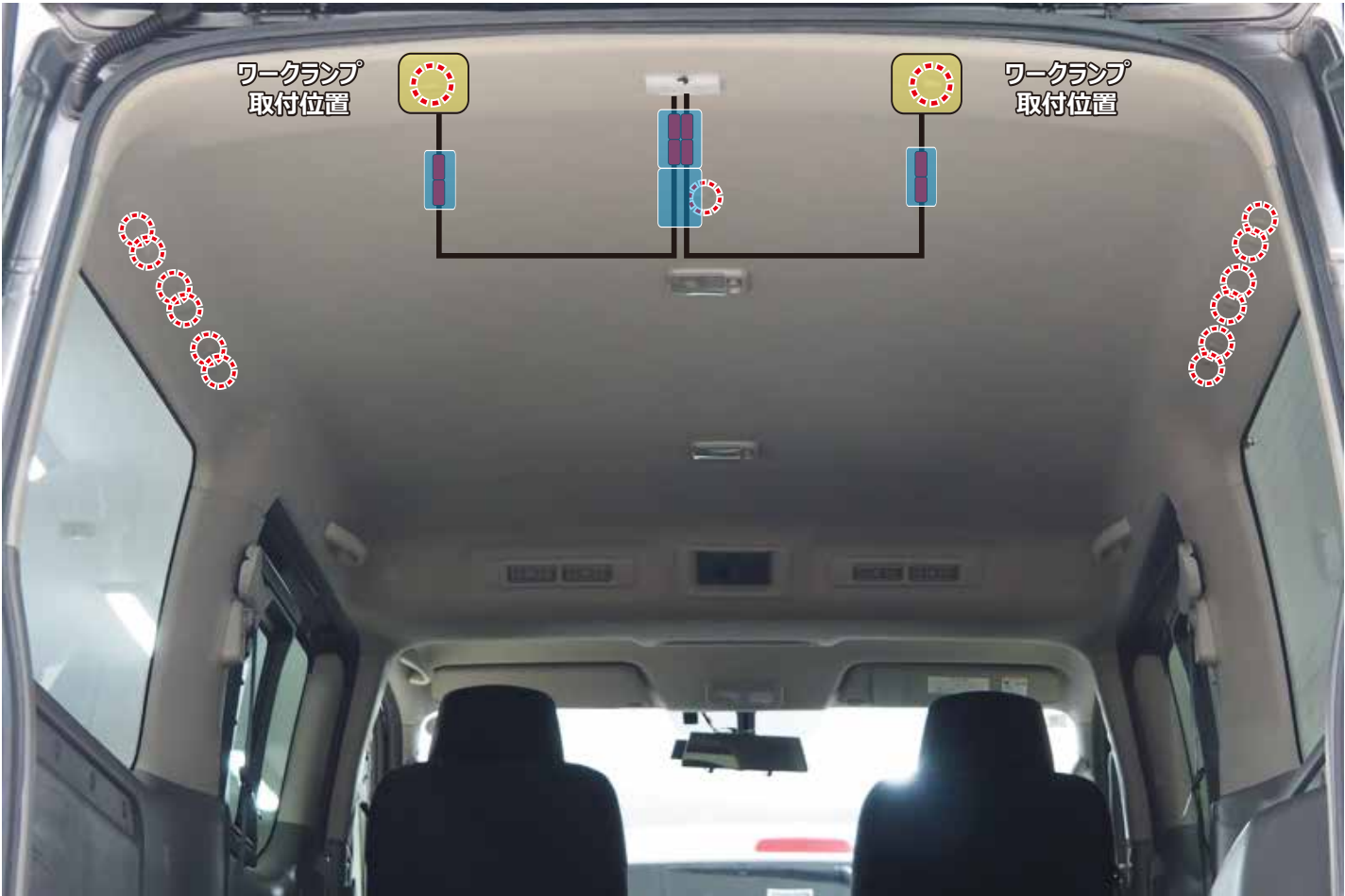
- ・ワークランプ取付け位置については、弊社で取付け確認した位置となります。
- ・車両によってキーレスエントリー等のアンサーバック時、ルームランプと同様に点灯しますが異常ではありません。
- ・本製品はLEDのため、消灯時に車両によっては残照機能により、点滅することがありますが異常ではありません。

リヤゲート側ワークランプ配策イメージ

構成部品

NO.	部品名称	数量
①	中間ハーネス	2
②	ワークランプ灯体	2
③	電源取出し用カバー付き LED	1
④	面ファスナー	2
⑤	フラットワイヤプロテクタ	2
⑥	化粧シール	2
⑦	製品保証書	1
⑧	動作説明書	1
⑨		
⑩		

ワークランプ配策イメージ


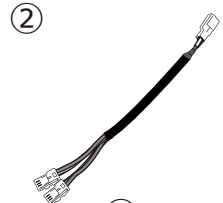
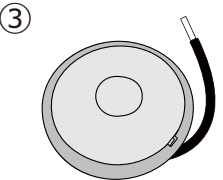
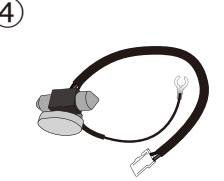
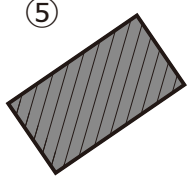
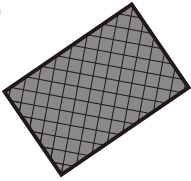
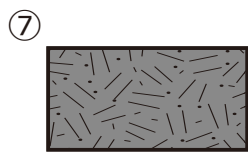
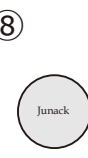




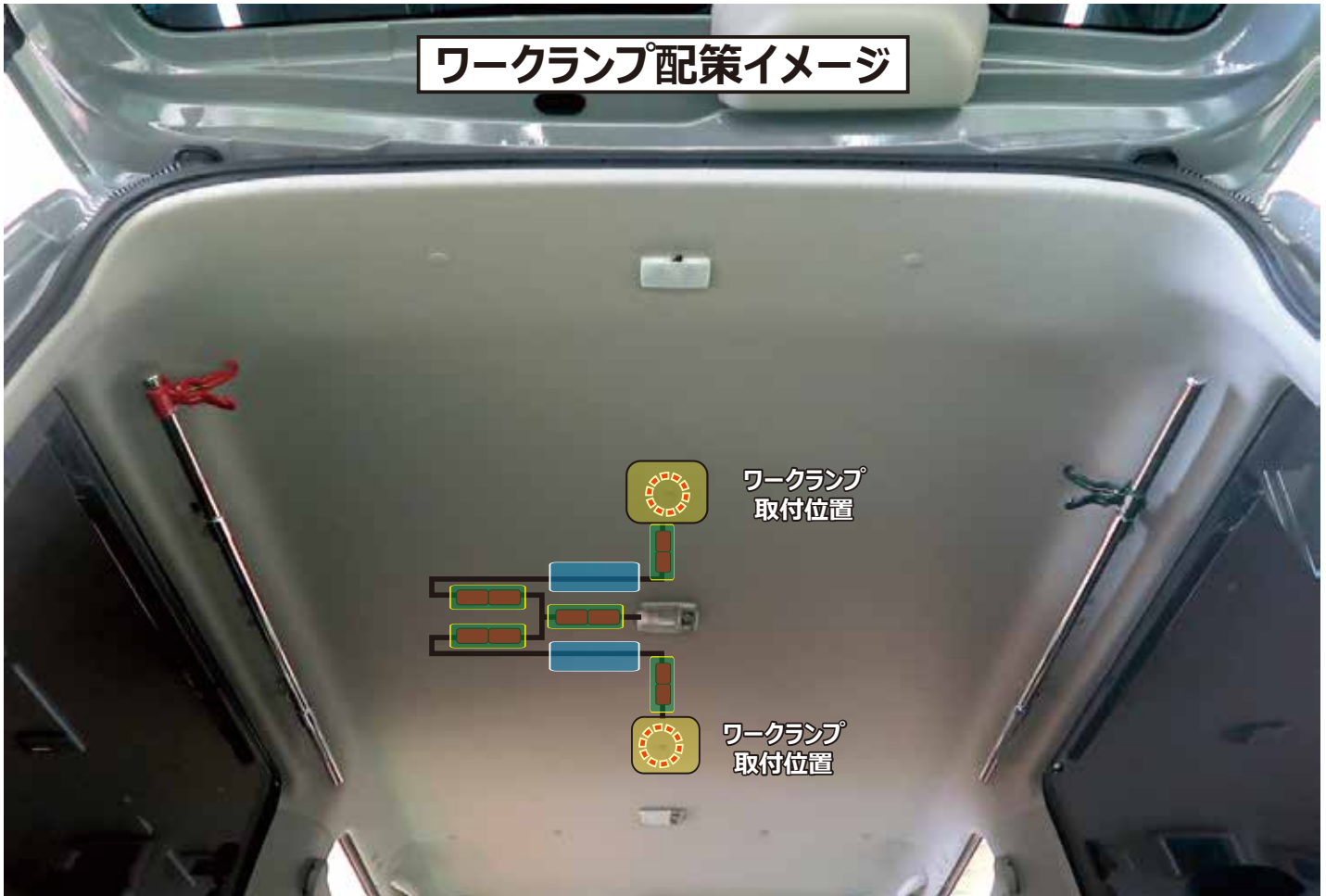
フラットワイヤプロテクタ

刃物取外し位置

センター側ワークランプ配策イメージ

構成部品

	NO.	部品名称	数量
① 	①	中間ハーネス	2
② 	②	Y字分岐ハーネス	1
③ 	③	ワークランプ灯体	2
④ 	④	電源取出し用カバー付き LED	1
⑤ 	⑤	クッションテープ	4
⑥ 	⑥	面ファスナー	2
⑦ 	⑦	フラットワイヤプロテクタ	4
⑧ 	⑧	化粧シール	2
⑨ 	⑨	製品保証書	1
⑩ 	⑩	動作説明書	1



ワークランプ配策イメージ


- クッションテープ
- フラットワイヤプロテクタ

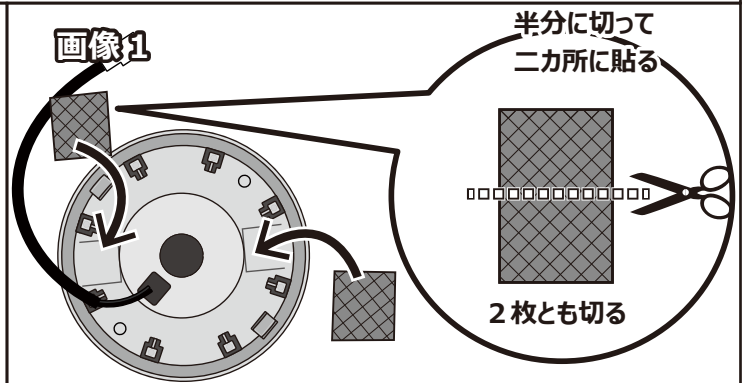
⦿ 切り取り位置

ワークランプ取付け手順（リヤゲート側）

①フラットワイヤプロテクタと面ファスナーをカット

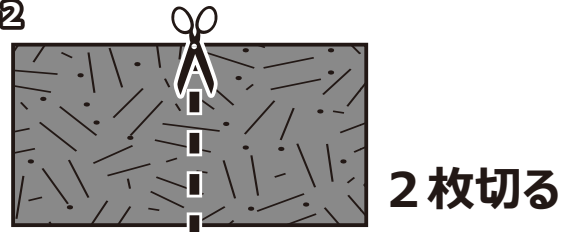
画像 1 を参考に、付属の面ファスナーを半分に切り、

灯体本体の裏面にある  の形をしたケガキ線がある 2 か所に貼付けて下さい。



フラットワイヤプロテクタ 2 枚を画像 1-2 のように 2 等分する。

画像 1-2



②センターランプユニットを内貼りから外す

画像 2 を参考に車両整備書に従って正しい手順でセンターランプユニットを外して下さい。



センターランプユニットは、画像 2-2 のようにユニットのみ外して配線は外さないで下さい。




③内貼りクリップを外す

本書 2P 配策イメージのクリップ取外し位置を参考に内貼りを当て板等で保護しながらクリップを取外します。



④リヤランプユニットを外す。

車両整備書に沿って正しい手順でリヤランプユニットを取外します。画像 4 を参考にユニットに接続されている車両側電源コネクタを外します。誤組付け防止のため、画像 4  印部分を参考にして、車両側コネクタの勘合部にマスキングテープで印をつけておきます。



⑤モールを外し、内貼りを浮かせる

モールを画像5の○印の位置まで外します。

モールを外す際、内貼りが汚れる懸念がある場合は、モールが接している内貼り部分に養生テープ貼る等、適宜内張りが汚れないよう処理を行って外して下さい。

画像5-2 ○印の場所にあるクリップを外します。
養生テープなどで周囲を保護して外します。
助手席側にもあるので同じ手順で外して下さい。

画像5-3・5-4を参考に内貼りを浮かせます。

注記

内貼りを浮かせる際は、過度な負荷をかけると内貼りに折れ跡がつく場合があります。
負荷をかけすぎないように注意して下さい。

画像5



画像5-2



画像5-3



画像5-4



画像6



⑥配線逃がし加工

左右のワークランプ取付け位置のクリップ穴に配線を逃がすためのスリットを入れます。フロント方向へ垂直に20mm-25mmカッター等を使用して切して下さい。

注記

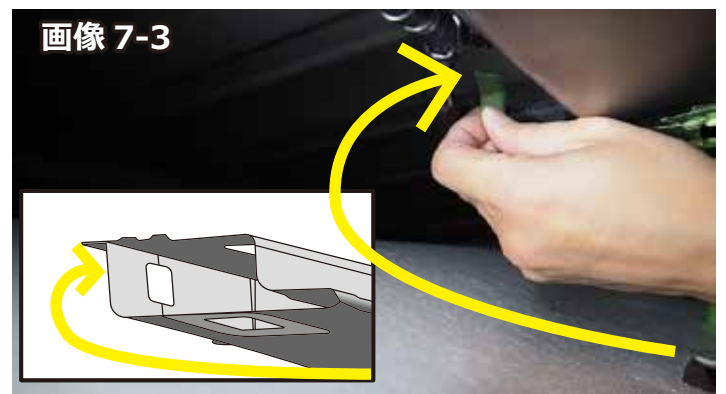
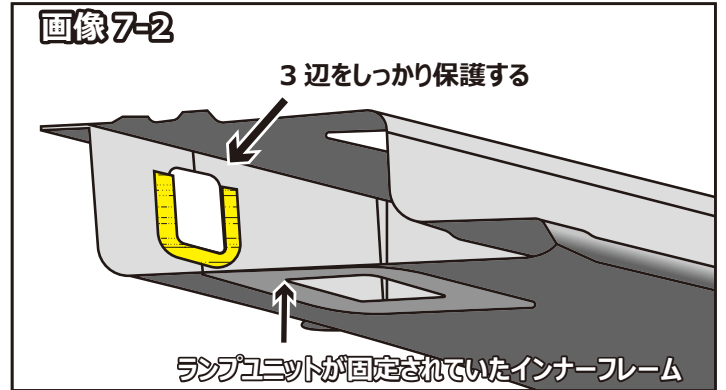
スリットを入れる方向・長さをしっかり確認して作業して下さい。

⑦養生テープでエッジを保護する


画像 7、矢印の奥にあるインナーフレームホールに養生テープを貼り、エッジを保護します。

画像 7-2 はインナーフレームの断面図です。
黄色斜線部分のエッジ 3 辺に養生テープを貼付け保護します。

この時、画像 7-3 のようにインナーフレームの裏側から貼ると貼りやすいです。



⑧灯体本体のレンズ取外し

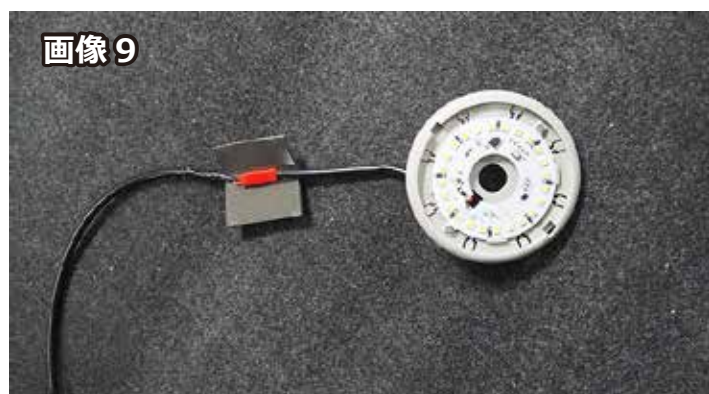
灯体本体の裏側、画像 8 の  印部分を、
画像 8-2 のようにマイナスドライバー等で
押し込むとレンズが外れます。



画像 8-2



画像 9



⑨ワークランプ灯体本体に中間ハーネスを接続

灯体本体 (2 個) に中間ハーネスを接続します。
画像 9 を参考に半分にカットしたフラットワイヤプロテクタを
コネクタ接続部にしっかり巻きつけて下さい。

灯体本体が接続されていないコネクタ側から
画像 9-2 を参考に 20cm の箇所を中心に
カットしていないフラットワイヤプロテクタを
貼り付けます。

画像 9-3 のようにしっかり巻きつけて貼って下さい。

画像 9-2



画像 9-3



注記

フラットワイヤプロテクタがめくれないように、
しっかりと接続部分を圧着して下さい。

⑩ワークランプ灯体本体を配策する

灯体本体の接続された中間ハーネスを取付位置クリップ穴から差込みます。(画像 10)

⚠ 注意

クリップ穴を通す際、フラットワイヤプロテクタがめくれないように注意して下さい。

画像 10-2 を参考に、本書 6P 画像 7-4、インナーフレームの裏側から中間ハーネスを配策します。

画像 10-3 の配策図を参考にして、中間ハーネスをリヤランプユニットホールから手前に引き出して下さい。

画像 10-4 のように内貼りのリヤランプユニットホールから、車内側へ引き出します。

反対側の灯体本体も同じ手順で作業します。

左右の中間ハーネスが画像 10-5 のようになるように配策して下さい。

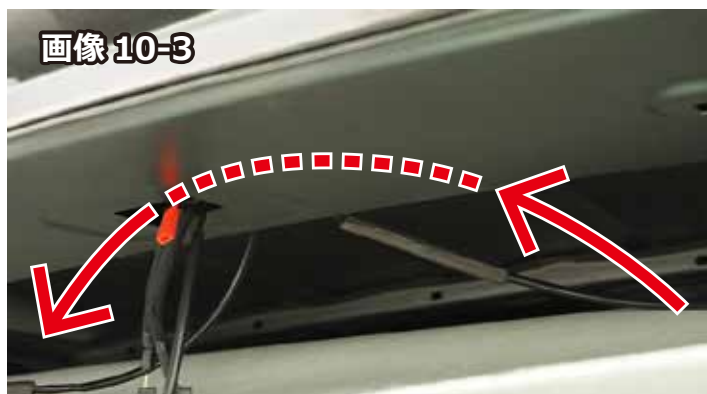
画像 10



画像 10-2



画像 10-3



画像 10-4



画像 10-5



⑪リヤランプユニットを接続

画像 11 を参考に、○ 印部分から電源取り出しバルブのコネクタをユニット後方へ出し、バルブを接続します。

画像 11-2 を参考に、灯体本体側中間ハーネスと電源取り出しバルブのコネクタを接続し、車両側電源コネクタを接続します。

画像 11-3 を参考に、灯体本体側中間ハーネスと電源取り出しバルブのコネクタ接続部に、半分にカットしたフラットワイヤプロテクタをしっかりと巻きつけます。

リヤランプユニットの配線をまとめます。

画像 11-4 を参考に、○ 印の配線を矢印の方向に折りこみ、まとめます。

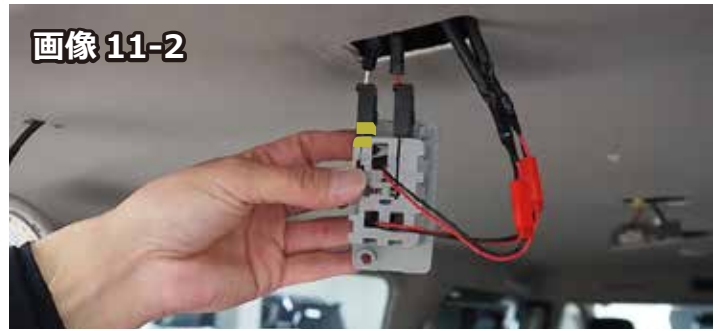
まとめた配線をカットしていないフラットワイヤプロテクタで
画像 11-5 を参考にして巻きつけます。

巻きつけ終わったらしっかり圧着して下さい。(画像 11-6)

画像 11



画像 11-2



画像 11-3



画像 11-4



画像 11-5



画像 11-6



⑫ 灯体本体を内貼りに固定する

画像 12 を参考にワークランプ取付箇所「①クリップ穴」と「②灯体本体の中心」を合わせるように位置調整しながら、灯体本体の配線をクリップ穴から内貼り内部へ引き出して下さい。灯体本体が内貼りに密着するまで余分な配線を内貼り内部に引き出します。

その際、画像 12-2 〇印にある配線の根元部分が本書 5P 手順⑥でスリットを入れたクリップ穴のスリットに挟まるようにして下さい。

注記

配線を強く引っ張ると断線等の原因になりますので適切な箇所を持って引き出して下さい。

画像 12-3 を参考に、面ファスナーが密着するようにしっかりと内貼りに押し付けます。

注記

基板に直接触らないように注意して下さい。

反対側の灯体も同じ手順で取付けて下さい。

⑬ 点灯確認をする

点灯を確認します。



画像 12-2



画像 12-3



画像 13



⑭左右の配線の余長分を固定する

画像 14、緑斜線の部分にインナーフレームがあります。配線の余長分を緑斜線部分よりフロント側へ配策し、養生テープなどで固定します。

画像 14-2 を参考に配線を「インナーフレームの奥側」へ配線を入れ込みます。

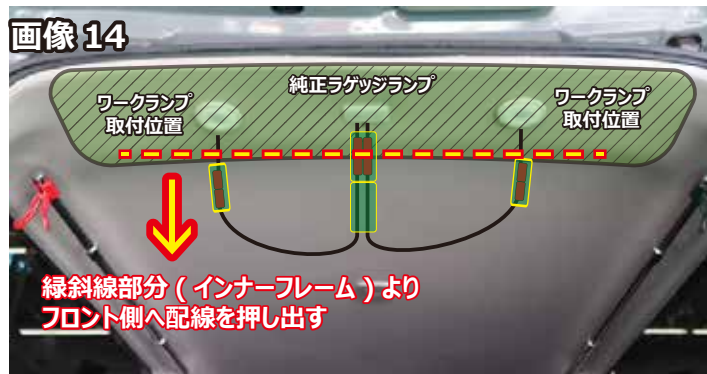
この時、なるべく配線をフロント側へ出せるように内貼りを車体に近づけながら作業を行って下さい。

画像 14-3 を参考に養生テープなどで配線を内貼りに固定します。反対側も同様の作業を行って下さい。

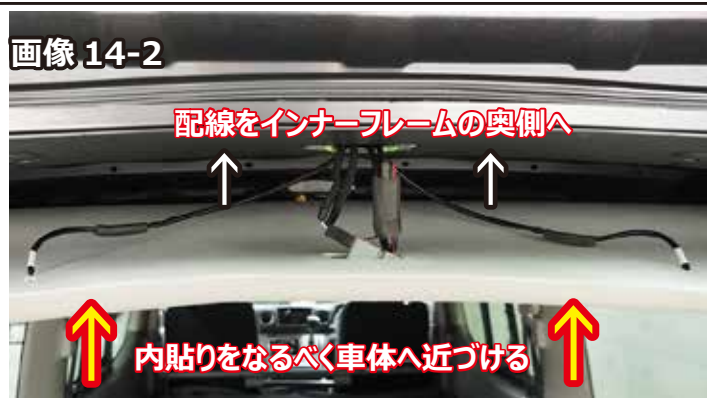
注記

内貼りに干渉する恐れがある為、確実に
画像 14 〰〰〰〰線よりフロント側で
固定して下さい。

画像 14



画像 14-2



画像 14-3



画像 15



⑮リヤランプユニットを復元する

リヤランプユニットを復元します。

画像 15 を参考に助手席側からユニットを差し込むように入れて下さい。

⑯クリップで固定

2カ所の灯体本体をクリップで固定します。
 画像 16、矢印の指し示す灯体本体の中心部分に
 新品の内貼りクリップを差し込み、固定して下さい。

⚠ 注意

クリップ固定の際に、スリットに差し込んだ配線を
 クリップ固定部に挟み込まないようにして下さい。

基板ユニットには触れないようにして下さい。
 破損の原因になります。

画像 16



画像 17

ワークランプはルームランプに連動し点消灯します。
 また、レンズを軽く押すと点灯 / 消灯できます。

ルームランプ	ワークランプ
点灯	点灯 / 消灯
ドア運動	点灯 / 消灯 (ルームランプ点灯時のみ)
消灯	点灯しません

⑰点灯チェックをする

灯体本体の点灯チェックをして下さい。
 画像 17 の図を参考に動作確認を行って下さい。
 また、車両すべての動作・機能が問題なく
 動作することを確認します。

画像 18



⑱レンズを装着

2カ所の灯体本体にレンズを装着します。
 画像 18 を参考に、ハウジングの切り欠きを合わせて押し込み、
 固定して下さい。

👉 アドバイス

この時、付属の化粧シールを
 貼り付けて下さい。
 (画像 18-2)
 文字の向きは画像 18-2 を
 参考にして下さい。



⑲点灯確認と車両の復元

灯体本体の点灯チェックをして下さい。
 また、車両すべての動作・機能が問題なく
 動作することを確認します。

取外した車両部品をすべて復元します。


画像 19



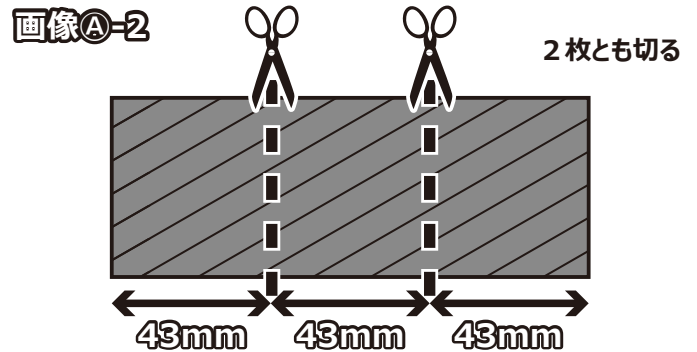
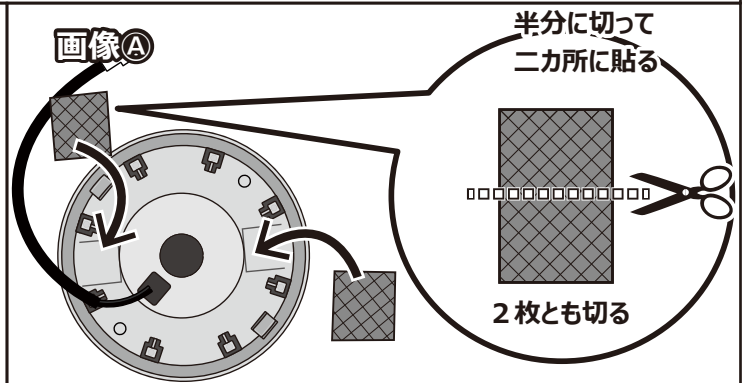
ワークランプ取付け手順 (センター側)

① クッションテープと面ファスナーをカット

画像①を参考に、付属の面ファスナーを半分に切り、


灯体本体の裏面にある  の形をしたケガキ線がある 2 か所に貼付けて下さい。

クッションテープを画像①-2 のように 3 等分する。



② クリップの取外し、ハーネス逃し加工

本書 3P 配策イメージ図を参考に 2 箇所クリップを樹脂製のクリップリムーバー等使用して取外して下さい。
内貼りを傷付けないよう、当て板などで保護しながら作業して下さい。

取外し後に、画像②-2  印部分のワークランプの取付け位置にある 2 箇所の内貼りクリップ穴に、カッター等を使って「スリット」を入れます。
スリットを入れる向きは画像②-2 を参考にして下さい。
カッターの入れ方は画像②-3 を参考にして下さい。

このスリットはハーネスを逃すの為なので、画像②-3 を参考にクリップ穴より 20 ~ 25mm 程度を切って下さい。



◎センターランプユニット取外し

センターランプユニットを車両整備書に基づいて外します。

レンズを外し、画像◎を参考にセンターランプユニット本体を外して下さい。

画像◎



④エッジ対策に養生テープを貼る

インナーフレームのエッジが出ないように画像④を参考に養生テープを貼り、保護します。

注記

配線等が当たると、傷つける恐れがあるので必ず行って下さい。

画像④



⑤センターランプユニットに電源取り出し用カプラー付き LED 取付け

画像 ⑤ を参考に灯体本体の発光面が正面を向くように取付けます。

注記

画像 ⑤ のように発光面が正面を向くように取付けて下さい。

画像 ⑤ 〇印を参考に、ビニールテープを貼ります。

⚠注意

画像 ⑤-2 のようにアースをとるためのクワガタ端子がユニットの金属部分に触れないように、必ずビニールテープ等を貼って下さい。不十分な場合、クワガタ端子が金属部分に接触してショートする原因になります。

画像⑤



画像⑤-2



Ⓕ 灯体本体に中間ハーネス (500mm) を接続)

フロント側・リヤ側 2ヶ所のワークランプ本体に
中間ハーネス (500mm) を接続し、
接続部分をクッションテープでしっかり保護します。

画像 Ⓕ-2 を参考に、灯体本体に中間ハーネス (500mm) を
接続し、接続部分をクッションテープでしっかり保護します。

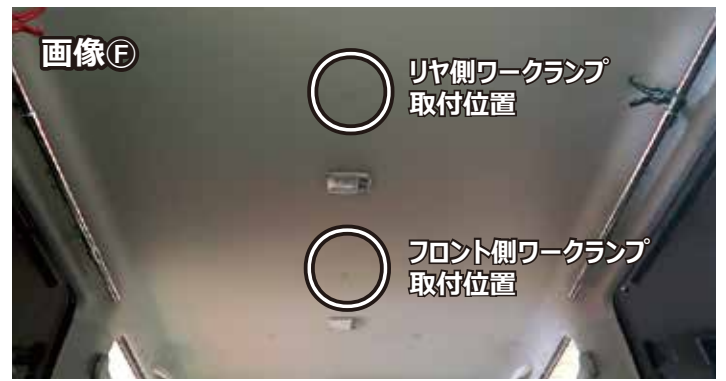
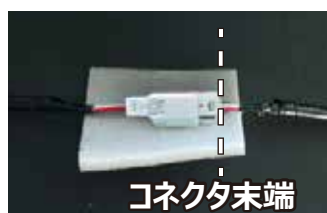
画像 Ⓕ-3 を参考にクッションテープを巻きつけて下さい。

画像 Ⓕ-4 と Ⓕ-5 を参考に Ⓕ-3、○印の箇所に
フラットワイヤプロテクタを巻きつけます。

フロント側とリヤ側でフラットワイヤプロテクタを
貼り付ける箇所が違うので、
画像 Ⓕ-4 と Ⓕ-5 を良く見て
間違えないようにして下さい。

💡 アドバイス

コネクタ末端は右図を参考に
点線の部分から長さを
計測して下さい。



㊄リヤ側のワークランプを取付ける

画像㊄を参考に、前 P14 でリヤ側ワークランプに接続した中間ハーネスのコネクタを配線ガイドにビニールテープなどで仮固定しリヤ側のクリップ穴に入れる。

画像㊄-2 を参考に、センターランプの位置から配線ガイドを出し、中間ハーネスを引き出す。

この時、画像㊄-3 のように、インナーフレームの上側から配線ガイドが出るようにする。

注記

画像㊄-3、×印のインナーフレームの下側から配線ガイドを出さないこと。

画像㊄-4 のように配線ガイドを出して下さい。

画像㊄-5 のようにワークランプ本体を内貼りに仮留めし、**中間ハーネスが内部で遊ばない程度に**ルームランプ側に引き出しきって下さい。

画像㊄



画像㊄-2



画像㊄-3



画像㊄-4



画像㊄-5



Ⓜフロント側のワークランプを取付ける

前 P15 と同様の手順で、フロント側のワークランプに接続した中間ハーネスのコネクタを配線ガイドにビニールテープなどで仮固定しフロント側のクリップ穴に入れる。

画像Ⓜを参考に、センターランプの位置から配線ガイドを出し、中間ハーネスを引き出す。

この時、画像Ⓜ-2 のように、インナーフレームの上側から配線ガイドが出るようにする。

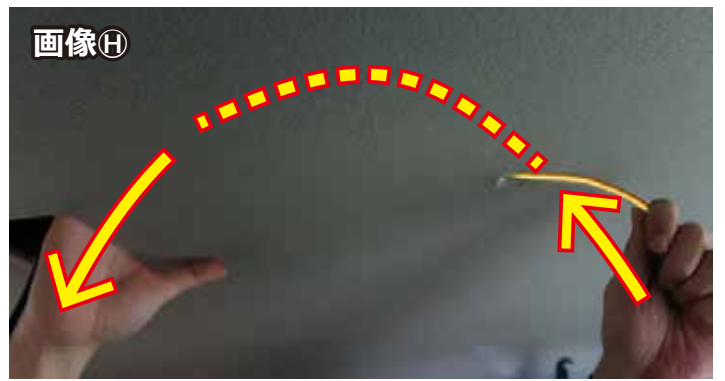
注 記

画像Ⓜ-2、×印のインナーフレームの下側から配線ガイドを出さないこと。

センターランプ側から中間ハーネスを引き出し、画像Ⓜ-3 のようにワークランプ本体を内貼りに仮留めする。仮留めが終わったら**中間ハーネスが内部で遊ばない程度に**ルームランプ側に引き出しきって下さい。

フロント側・リヤ側の取り付けが終わると、画像Ⓜ-4 のように、インナーフレームの上側から配線ガイドが出るようにする。

画像Ⓜ



画像Ⓜ-2



画像Ⓜ-3



画像Ⓜ-4



① Y字型分岐ハーネスを接続し、配線をまとめる

画像①を参考に、センターランプ部分から出ているコネクタを Y 字型分岐ハーネスに接続します。

画像①-2 を参考に、2 本のコネクタと余っている配線をまとめます。

画像①-3 を参考にクッションテープを巻きつけます。

画像①-4 のようにコネクタとまとめた配線をしっかり覆うように巻きつけて下さい。

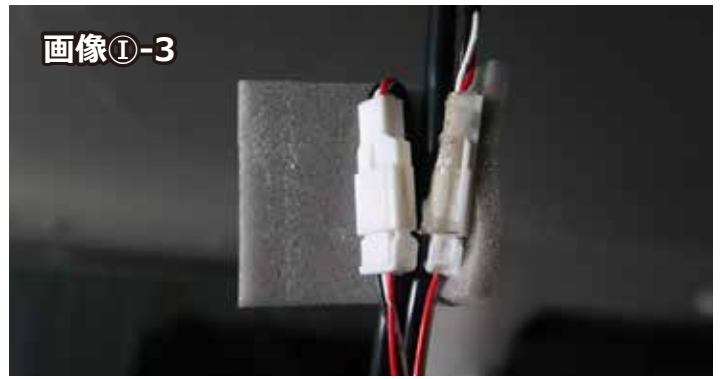
画像①



画像①-2



画像①-3



画像①-4



② Y字型分岐ハーネスを接続し、配線をまとめる

本書 P14 画像⑥で電源取り出し用カブラー付き LED を取付けたセンターランプユニットのコネクタに、上記 Y 字分岐ハーネスのコネクタを接続し、接続部分をクッションテープでしっかり巻きつけて下さい。

画像②



㊦点灯チェックをする

灯体本体の点灯チェックをして下さい。
センターランプユニットにセンターランプユニット電源コネクタを接続し
正常に動作するか、点灯を確認します。

画像㊦

ワークランプはルームランプに連動し点消灯します。
また、レンズを軽く押すと点灯 / 消灯できます。

ルームランプ	ワークランプ
点灯	点灯 / 消灯
ドア運動	点灯 / 消灯 (ルームランプ点灯時のみ)
消灯	点灯しません

㊧コネクタ配線の収納

画像㊧を参考に、センターランプに接続されている
配線・コネクタ類をインナーフレームの外側に入れ込む。

画像㊧



㊨センターランプを固定する

画像㊧を参考に、配線が噛みこまないよう注意しながら
センターランプを復元します。

画像㊨



㊩クリップで固定

先程仮留めしてあった 2 か所の灯体本体をクリップで固定します。
画像㊩、矢印の指し示す灯体本体の中心部分に
新品の内貼りクリップを差し込み、固定して下さい。

⚠ 注意

クリップ固定の際に、スリットに差し込んだ配線を
クリップ固定部に挟み込まないようにして下さい。

基板ユニットには触れないようにして下さい。

破損の原因になります。

画像㊩



◎レンズを装着

2カ所の灯体本体にレンズを装着します。
画像◎を参考に、ハウジングの切り欠きを合わせて押し込み、
固定して下さい。

👉 アドバイス

この時、付属の化粧シールを
貼り付けて下さい。
(画像◎-2)
文字の向きは画像 20-2 を
参考にして下さい。



◎点灯チェック

灯体本体の点灯チェックをして下さい。
また、車両すべての動作・機能が問題なく
動作することを確認します。

◎外した部品を戻す

取外した車両部品をすべて復元します。

